

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
小井土雄一	圧挫症候群	小室一成 (総編集)	今日の治療指針	医学書院	東京	2018.1	72-73
小井土雄一	BCPの整備がPDDの予防につながる	エム・シー・ヘルスケア株式会社	地域ヘルスケア基盤の構築：病院の経営を考える「本」	日本医療企画	東京	2018.6	217-229
小井土雄一、尾方純一、根本学、畑中哲生	Iなぜ、止血の方法を学ばなければならないか IIケガの種類	山本保博 監修	止血の方法：やさしく学ぶ応急手当	ぱーそん書房	東京	2019.2	1-13
小井土雄一	圧挫症候群の初期治療と予防の指針	岡元和文 編著	救急・集中治療最新ガイドライン 2018-19	総合医学社	東京	2018.2	148-151
小井土雄一	XIV 外傷 2. 多発外傷患者の集中治療管理	日本集中治療医学会教育委員会 編集	日本集中治療医学会専門医テキスト 第3版	真興交易(株)医書出版部	東京	2019.3	706-713

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
小井土雄一、近藤久禎、市原正行	東日本大震災以降の新しい災害医療体制 平成28年熊本地震でさらに何を学んだか	週刊医学のあゆみ	Vol. 264 No. 4	341-349	2018.1
小井土雄一	今だから、スポーツ救急医学 TOKYO2020と救急医 コンソーシアムと参画団体の取	救急医学	Vol. 42 No. 3	348	2018.3
小井土雄一	広域災害救急医療情報システム (EMIS) と診療情報	日本診療情報管理学会誌	Vol. 30	24-37	2018.6
小井土雄一	DMAT (Disaster Medical Assistance Team)	総合リハビリテーション	Vol. 46 No. 7	674-677	2018.7
小井土雄一、本間正人、眞瀬智彦、山内聡、阿南英明、若井聡智	医療機関に求められるBCPとは 東日本大震災とBCPの重要性	救急医学	Vol. 42 No. 13	1766-1771	2018.12

小井土雄一、岬穂	特集 広域災害と子ども 災害医療とは何か	小児内科	Vol. 50 No. 3	298-304	2018
小井土雄一	災害医療の進化と今後の課題 対応策を作ることで進化してきた課題は医療・保健の協働と医療職以外との多機関連携	日本医事新報	No. 4950 2019年3月9日号	8-9	2019. 3
吉岡敏治、奥村徹、三瀬雅史	医療者の視点からの化学テロ対策の現状と課題	中毒研究	No. 32	19-29	2019. 3